



東灘 北川レポート



<http://www.e-album.co.jp/kitagawa/>
平成17年春号 Vol.8

神戸市議会議員
北川みちお

◆検 証◆

公明党の実績

2005年度神戸市予算

乳幼児医療費助成制度を拡充!

子育て支援をはじめ市民福祉に全力あげる公明党神戸市会議員団。その提案が数多く盛り込まれた2005年度神戸市予算が去る3月29日成立しました。

子どもの入院費無料化を小学校6年生まで拡大することや、8万人の小学生全員に防犯ブザーを配布すること、保育所定員の増員、中学校の弁当給食を拡大するなど子育て支援に大きな成果をあげています。

さらに最先端の医療産業の誘致や観光産業の育成で2万人の雇用実現を推進するなど、神戸の将来に向けた力強い取組みが実現しています。

入院無料を小学校6学年修了まで拡大 **県内初**

0歳児の通院無料は、引き続き維持 **市単独**

◆子育て支援に全力を!!

小子高齢化は、社会の存亡にかかわる問題です。お年寄りの福祉が維持できるかどうか、将来の社会を担う子どもたちにかかっています。

安心して子育てができる環境を整えることは、日本全体の一大課題なのです。その中で、子どもたちの医療費負担を軽くすることは、子育て支援の重要な柱です。

今回公明党神戸市会議員団は、厳しい財政状況ですが、0歳児の医療費無料化を維持しながら、入院費用については、従来小学校就学前までであったのを、小学校6年生修了まで拡大するという、兵庫県下では初めての制度拡大を実現しました。



北川みちお 活動日誌



◎東灘市民放水大会

2005/1/9(日)

住吉川河川公園で放水大会がありました。震災を機に結成された各地域の防災福祉コミュニティ、東灘消防団も参加の放水大会は、災害に強いまちづくり、安心安全なまちづくりを目指そうというみんなの決意があふれていました。



◎平成17年度神戸市成人式

2005/1/10(月)

神戸ウィングスタジアムで神戸市成人式がありました。大学や仕事の関係で地元にはいない新成人にとっては同窓会のような場になっています。新成人の人たちが生まれた昭和59年は福沢諭吉などの新紙幣が発行された年でありました。



◎森公園慰霊碑除幕式

2005/1/16(日)

震災から10年、森地区では、犠牲となった方々への鎮魂の心を持ち続けるため森公園に慰霊碑が建立され、除幕式がありました。遺族の方々全員の除幕や、慰霊碑に書かれた「あの日のことは忘れない。でも忘れてはいけない」という言葉は感動的でした。

◎スマトラ沖大津波救援募金

2005/1/30(月)

三宮センター街入り口で、赤松代表以下公明党議員団で大津波救援募金を実施しました。昨年末に急遽、タイに飛んで現地視察した谷あい正明参議院議員も参加しての街頭募金に多くの方々から、ご支援いただきました。ありがとうございました。

◎住吉台くるくるバス開通式

2005/1/23(日)

市バスが通れなかった住吉台に念願の民間バスが走ることになりました。地元の党员さんらが数年前からバスを走らせる運動を続けてこられて、その涙ぐましい運動が実り、昨年の走行実験を経て、地元の人たちや区役所のメンバーなどからなる東灘市民交通会議が発足し、バス開通となりました。色々な課題を乗り越えてのバスの開通だけに感慨深いものがあります。皆さんバスに乗ってください。



◎鹿児島県人会東灘区総会

2005/2/6(日)

鹿児島県人ではありませんが、招待を頂き、県人会の会合に初めて出席しました。前市長の笹山氏をはじめ神戸には県人会の方々が多くおられます。東灘区にも出身者が多く活躍されておられますので、ご指導を頂き、がんばりたいと決意しました。

◎予算特別委員会企画調査局審査

2005/3/7(月)

17年度予算特別委員会の企画調整局の審査で、医療産業都市構想について、多くの企業が神戸に来ているが、将来ビジネスに結びつくような研究ができるような仕組みづくりが必要であること、市民にもどのような研究がおこなわれているかを知ってもらうように市民向けセミナーを開くように特に訴えました。

◎予算特別委員会生活文化観光局審査

2005/3/10(木)

海外からの観光客、特に中国から日本に来る観光客はゴールデンルートとよばれる大阪、京都、箱根、横浜、東京をまわり、神戸にあまり来ていただいていないのが現状のようです。神戸に観光以外でも、たとえばビジネス、スポーツ、芸術文化の国際コンクールを神戸で開催するなど、神戸に人が集まるように積極的に神戸をPRしていくよう訴えました。

東灘区関連のおもな事業を紹介します

コミュニティーの活性化や子育て支援の充実に向けた事業、文化の香るまち・東灘を育てていくための事業などを、区民のみなさんとの協働と参画により行います。



「わがまち」づくりを応援します

●地域の将来像を描く

区の中期計画を区民のみなさんと共有し、実践するため、「地域の将来像」を協働と参画により作成します。

●マンション・コミュニティーの交流・融合支援

共同住宅がかかえる課題の解決に取り組み、マンション内の住民同士の交流や、マンション住民と地域間の交流を促進するため、ワークショップやフォーラムを行います。



まちの魅力を高めます

●スポーツ・健康施設の開設

六甲アイランドに屋外型プールやフットサルコート、インラインスケートを備えたスポーツ・健康施設を開設します。

●東灘図書館整備のための調査

図書館の移転も含めた再整備について検討・調査を行います。

●西国浜街道まちあるきの実施

「西国浜街道を歩く日」を設定して、酒蔵や旧西国浜街道などの歴史資源を生かし、地域の魅力を発信します。

●酒蔵の道周辺の整備

酒造地域の景観の再生と地域の活性化をめざし、歩道の整備などまちなみに調和した街路整備を行います。

●東灘・伏見まちなみ美観形成発信

酒蔵など東灘区と同様の魅力を有する京都市伏見区とともに「東灘・伏見まちなみ美観マップ」を作成します。



安心して暮らせるまちをつくります

●イノシシ被害防止の推進

餌付け禁止などの規制区域を指定し、イノシシ対策に対する意識高揚をはかります。また、広報紙や看板などを通じた啓発活動や、地域での被害防止活動の支援を行います。

●駅のバリアフリー化

阪神魚崎駅にエレベーターや、多機能トイレを整備します。

●学校の施設の耐震化

本山南中学校において耐震診断を行い、結果に基づいた耐震化を進め、災害に強い学校づくりを図ります。



子どもたちをまちで育てます

●「食育・健康タウン

ひがしなだ」の推進

食を通じた子どもの健全育成、食の安全・安心対策を講座やイベントを通じて行います。

●子どもたちの放課後の

居場所づくりのための調査

小学生の放課後の適切な居場所づくりのため調査および試行を魚崎・本山南小学校で行います。

●保育所の新設

増大・多様化する保育ニーズに対応するため、保育所を新設・増設します

- 本庄町1丁目(定員90人・18年度開設予定)
- 本山南町7丁目(定員90人・18年度開設予定)
- 青木町6丁目(定員45人・19年度開設予定)

●学童保育の充実

御影北小学校内に学童保育コーナーを再整備し、学童保育の過密状態の緩和をすすめます。